

05

医療法人社団
武蔵野会

TMGあさか医療センター

351-0023 朝霞市溝沼1340-1

TEL 0570-07-2055

FAX 048-466-2059

URL https://www.asakadai-hp.jp/

f

ig

X

病院データ

※2024年4月～2025年3月の計数

病床数

454床

医師数

106人

指導医数

23人

外来患者数
(1日平均)

900人

入院患者数
(1日平均)

413人

救急外来
患者数
(1日平均)

23人

救急車搬送
患者数
(1日平均)

18人

心肺停止状態
搬送患者数
(1日平均)

0.21人

診療科目

内科／呼吸器内科／循環器内科／消化器内科／腎臓内科／心療内科／外科／呼吸器外科／消化器外科／小児外科／肛門外科／整形外科／脳神経外科／形成外科／小児科／皮膚科／泌尿器科／婦人科／眼科／耳鼻科／リハビリテーション科／麻酔科／放射線科／精神科／神経内科／救急科／緩和ケア内科／歯科口腔外科／血液内科／糖尿病内科／乳腺外科／小児泌尿器科／病理診断科

病院の特徴

TMGあさか医療センターの特徴

地域医療に力を注いでおり、埼玉県南西部地域でアクティブに活動している病院です。
特に整形外科、外科、脳神経外科、婦人科の4科は県内トップレベルの診療実績があり、特に脳神経外科に関しては、県内でも1位、2位を争うレベルです。多職種の結び付きが強く、カンファレンスも活発です。当院では救急・専門医療の拡充として、ICU・SCUの稼働、てんかんセンターでは患者様を24時間モニタリング検査ができ、外科的治療も可能です。手術室は8室に拡大し、多職種で協力して生命の危機にある患者を24時間体制で対応します。また脊椎内視鏡手術センター最新鋭のアンギオ装置を2台設置、20床個室の緩和ケア病棟、小児病棟といった各部門の強化を図り、幅広い医療が学べる環境です。また「免震構造」を採用し、被害の影響を受けにくい構造となっています。ホスピタルコリドール内には医療ガス設備を設置し、災害時でも医療が継続可能です。

支援制度

見学補助／なし

住宅補助／あり

宿舎／あり

産休・育休
(研修医の取得実績)／あり

メッセージ

病院長よりメッセージ

院長
飯田 惣授
出身大学:三重大学

私は、今後の病院運営方針について考えてみると、心に浮かんでくるのは30年以上前、私が医師になってすぐに心に誓ったことです。
医師になり外来を任されてすぐのこと、自分の不甲斐なさに言いようのない悔しさがこみ上げてきたのを思い出します。「いつか先輩みたいな外来をしたい」「たくさん患者さんを診てあげたい」「待ってもいいからあの先生に診てほしい」そんな風に言われるような外来、そんな仕事をしてみたかった。30年以上前に思い、今も道半ば、実現できていない夢であります。
そしてもう一つ、職員からも選ばれる病院であることです。職員が「この病院で働きたい」と思って選ぶ病院、ここで働く職員が皆自信をもち、誇りをもって仕事に臨み、医療という仕事に使命感を感じながら楽しく働ける、そんな病院、そんな職場を創っていきたいと思っています。

研修医よりメッセージ

研修医2年目
瀬戸 翔一
出身大学:東京医科大学(2024年卒)

当院を研修先として決めた最大の理由は雰囲気の良いことです。手術件数や救急車搬送件数など数字で出る指標も研修病院を決める上では大切だと思いますが、私は2年間を過ごす病院の雰囲気が自分に合うのかどうかを最重要視しました。私自身まだまだ実際の臨床の現場で戸惑う事も多々あり、気軽に質問や助けを借りることができる当院の雰囲気のおかげで少しずつ成長を実感する日々を過ごしています。指導医の先生方も優しく、医師として基本的な手技や考え方を身につける場として当院を選んで改めて良かったと実感しています。医療従事者や事務等が作り出す病院の雰囲気は見学して初めて分かることです。これから研修先を探す学生の方にはできるだけ多くの病院に見学に行って欲しいです。その中で自分に合う病院を見つけることが充実した研修生活を始める第一歩になります。

研修データ

初期研修医数
(1年目)

5人

初期研修医数
(2年目)

5人

昨年度
マッチング
受験者数

24人

募集人数

5人

当直日数
(月平均)

2~4日

当直
開始時期

1年目6月

当直時の
勤務体制※
※研修医以外の当直人数

6人

主な
出身大学

新潟大学／山梨大学／北里大学／信州大学／東邦大学／筑波大学／東京大学／国際医療福祉大学／東京医科大学／東京女子医科大学／獨協医科大学／浜松医科大学／海外の大学

研修プログラムの特色

当院の初期研修プログラムでは、研修医の募集定員を5名と少人数制にすることで、指導医とマンツーマンでの研修を実現しています。初期救急医療からプライマリ・ケアを主とした研修をベースに問診、初期治療の実際から適切な判断能力を身につけられます。第二次救急医療機関として地域医療の一旦を担っているため、全科で二次救急を研修できるのが特徴です。

研修スケジュール(年間研修予定(例))												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						外科		整形	救急科		
2年次	産婦人科	精神科	小児科	麻酔科	地域医療	選択科						

専門研修
プログラム
(基幹施設)

内科

外科

小児科

産婦人科

精神科

皮膚科

眼科

耳鼻咽喉科

泌尿器科

整形外科

脳神経外科

形成外科

救急科

麻酔科

放射線科

リハビリテーション科

病理

臨床検査

総合診療科

研修医の処遇

●給与／1年目:360,000円／月、2年目:400,000円／月

●諸手当／時間外手当、通勤手当(※法人物件入居者は対象外)

●勤務時間／9:00～17:30

●保険／TMG健康組合保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

●休暇／日曜日、祝日、年末年始 ※週休2日制

●その他／診療見舞金制度(グループ病院受診時、月3,000円以上超えた分の診療費支給)
・スポーツクラブ、ヘアサロン等の福利厚生制度
・学会参加費 年1回のみ病院負担(交通・宿泊)

応募連絡先

初期臨床研修医事務局

TEL 0570-07-2055

FAX 048-466-2059

Mail asaka_kyujin@tmg.or.jp

21

22